

映画

# 上映会 9/29

**会場** 22世紀の丘公園  
**屋内施設**「たまり〜な」  
 住所：掛川市満水1652  
 大研修室・和室(お子さま連れの方)  
**料金**  
 大人(高校生以上)：500円  
 中学生以下：無料



重江良樹 監督作品  
 『さとにきたらええやん』

# ゆめパのじかん

「やってみたい」が  
 いっぱいある。

## 上映内容

「ゆめパのじかん」90分

## 上映スケジュール

- 1部** 10:00～11:30 大研修室・和室※  
 終了後はシェア会12:30まで(自由参加)
- 2部** 13:30～15:00 大研修室・和室※  
 終了後はシェア会16:00まで(自由参加)

※2部屋同時上映、和室はお子様連れの方のための部屋です。  
 子どもたちが遊べるよう、おもちゃなどを用意しています。

## 上映会のお申し込みはコチラ

事前申込制、先着順受付



いまを生きるすべての子どもと、  
 かつて子どもだった大人に贈る、

## 生きる力を育む“じかん”

「ゆめパ」は子どもたちみんなの遊び場。約1万㎡の広大な敷地には、子どもたちの「やってみたい」がたくさん詰まっています。手作りの遊具で思いっきり遊ぶ子どもたち。一緒にどろんこになっている親子。小さな子どもを連れた自主保育のグループ。ゆめパにはいつも子どもと子どもに関わる大人が集っています。ゆめパの一角には「フリースペースえん」があり、学校に行っていない子どもたちが自分の「好き」をあたためています。安心して、ありのままの自分で過ごせる場所で、虫や鳥を観察したり、木工細工に熱中したり、ゴロゴロ休息したり。でも、時には学校や勉強のことが気になる子も…。新しい春を前に、一人の子が自身の将来を考え始め――。

家庭でもない、学校でもない、第3の子ども  
 の居場所を公設民営で運営している先進的な  
 モデルとして、全国の自治体から注目を集める  
 ゆめパの日々を3年にわたり撮影したのは、『さ  
 とにきたらええやん』の重江良樹監督。遊ぶこと、学ぶこと、休息  
 すること、人と共にあること。その輝きも揺らぎも、子どもたちのかけがえのない「じかん」はきっと大人たちにも大切なものを思い起こさせてくれることでしょう。  
 子どもも大人もみんなが作り手となって生み出される「居場所の力」と、時に悩みながらも、自ら考え歩もうとする「子どもの力」を描き出したドキュメンタリー。



## 「川崎市子ども夢パーク」とは

神奈川県川崎市高津区にある子どもための遊び場。2000年に制定された「川崎市子どもの権利に関する条例」をもとに市民参画で作られた。工場跡地を利用した約1万㎡の広大な敷地にはプレーパークエリア、音楽スタジオや創作スペース、ゴロゴロ過ごせる部屋のほか、学校に行っていない子どもたちのための「フリースペースえん」が開設されている。乳幼児から高校生くらいまで、幅広い年齢の子どもが利用している。

監督・撮影：重江良樹 構成・プロデューサー：大澤一生 編集：辻井 深 音楽：児玉奈央 制作協力：認定NPO法人フリースペースたまりば  
 撮影協力：川崎市、川崎市子ども夢パーク、公益財団法人川崎市生涯学習財団、夢パークしえん委員会、ちいれん(地域で子育てを考えよう連絡会)、風基建設株式会社  
 制作：ガーラフィルム、ノンデライコ 宣伝：ウッキー・プロダクション、リガード 配給：ノンデライコ 2022/日本/90分/日本語/カラー/ドキュメンタリー  
 助成：文化庁文化芸術振興費助成金(映画創造創造活動支援事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 推薦、厚生労働省社会保障審議会

令和6年度 掛川市民チャレンジ公募事業 お問い合わせ先  
 掛川市の委託を受けて開催いたします 森のようちえん野いちご入山瀬プレーパーク事業部  
 iriyamase.playpark@gmail.com

